

# みや わか

市議会だより



## 12月定例会

審議結果報告及び平成28年度補正予算	2
各常任委員会報告	3~4
市長報告	4~5
一般質問	6~9
編集後記、まちの話題	10

# 審議結果報告

## 12月定例会

議案番号	議案名	議決内容
議案第44号	民事調停の申立てについて	全員賛成 可決
議案第45号	宮若市職員の一般職の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成 可決
議案第46号	宮若市税賦課徴収条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成 可決
議案第47号	宮若市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成 可決
議案第48号	宮若市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成 可決
議案第49号	宮若市営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成 可決
議案第50号	平成28年度宮若市一般会計補正予算(第3号)について	全員賛成 可決
議案第51号	平成28年度宮若市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について	全員賛成 可決
議案第52号	平成28年度宮若市簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)について	全員賛成 可決
議案第53号	平成28年度宮若市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)について	全員賛成 可決
議案第54号	平成28年度宮若市吉川財産区特別会計補正予算(第1号)について	全員賛成 可決
議案第55号	平成28年度宮若市水道事業会計補正予算(第1号)について	全員賛成 可決

	補正前の額	補正後の額
一般会計	169億5,789万円	172億7,892万円
国民健康保険特別会計	44億2,651万円	44億2,770万円
簡易水道事業特別会計	1億118万円	1億176万円
公共下水道事業特別会計	7億4,166万円	7億6,064万円
吉川財産区特別会計	121万円	1,891万円
水道事業会計(収益的支出)	5億7,601万円	5億6,976万円

平成28年度補正予算  
補正予算等については左記のとおりとなっています。

一般会計 全員賛成で可決  
特別会計 全員賛成で可決

総務委員会

委員長 茅野 勝

宮若市職員の一般職の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

これは、人事院勧告に基づく国の一般職の職員の給与に関する法律の改正に伴い、宮若市職員の一般職の給与に関する条例について一部改正するものです。

主な質疑として、「国家公務員の給与は、全国の民間企業と比較して決定するが、地方公務員の給与は、地域により格差があるのではないか。その格差はどうか。」との質問に対し、「以前の人事院勧告は、地域間の格差が反映されていないとの指摘があり、見直しが行われた。現在は、基本的に低い地域を基準に算出し、都市部は地域手当で上乗せしている。筑豊地区は地域手当の支給地域ではない。」との回答があり、また、「人事院

勧告を受けているが、これは絶対受けなければならないのか。」との質問に対し、「人事院勧告に、絶対準じなければならぬものではない。地方公務員法第24条では、職員の勤務状況、給与等を条例で定めるとなっている。本市の条例中では、国や近隣との均衡を考慮し給与を定めることとなっている。本市と近隣ではばらつきもあるが、本市は国に沿って均衡を保っている。」との回答がありました。

全員賛成で可決

宮若市税賦課徴収条例の一部を改正する条例の制定について及び宮若市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

これは、共に租税条約を締結できない台湾との間で、日台民間租税取決めの措置が講じられた事により、国内法の所得税法等の一部が改正されたことに伴い、宮若市税賦課徴収条例及び宮若市国民健康保険税条例について一部

改正するもので、一括して審査しました。

主な質疑として、「本市への影響はあるのか。」との質問に対し、「現状では、影響はない。」との回答がありました。

共に全員賛成で可決

教育民生委員会

委員長 弓削田 敬

宮若市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について

これは、宮若西中学校区の笠松小学校、若宮小学校、山口小学校、若宮西小学校、吉川小学校を、平成29年4月に宮若西小学校に再編するため、宮若市立学校設置条例について一部改正するものです。

主な質疑として、「宮若東中学校区の小学校再編の話は、進んでいるのか。」との質問に対し、「東中学校区の小学校については、ここ数年は現状の児童数で推移をしているという状況であり、今後の見込みもあと数年は現状の児童数がほぼ続くのではないかという状況であるので、今後の児童数の推移を見ながら検討したい。」との回答がありました。そのほか、「再編後は環境が変わっ

て子どもたちもナーバスになり、どんなトラブルが発生するかわからないので、学校側に重々注意するよう伝えてほしい。」との要望もありました。

全員賛成で可決



笠松小学校

産業建設委員会

委員長 谷口 重隆

民事調停の申立てについて

これは、家賃等支払いの意思がない滞納者3名に対し、民事調停を申立てるものです。

主な質疑として、「入居者が滞納した場合、保証人に督促状を送付すると

思うが、保証人の状況は把握しているのか。亡くなられていた場合はどうしているのか。」との質問に対し、「すべて状況は把握できない。督促を送付して、家族から連絡があるなどして、判明することがある。保証人が亡くなった場合は、基本的には入居者の責任で変更届を提出してもらおう。」との回答がありました。

全員賛成で可決

### 宮若市営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について

これは、老朽化した市営住宅の用途廃止による管理戸数の変更を行うものです。

主な質疑として、「市営住宅の戸数は、他の自治体と比較するとどうなるか。」との質問に対し、「宮若市が1,333戸で、筑豊八市の中で人口規模の近い、豊前市が656戸、近隣の福津市が100戸程度となっている。」との回答があり、「管理戸数を供給目標に近づけるには、耐震構造になっていない住宅は、空き家になれば、政策空き家としてもいいのではないか。」との意見もありました。

全員賛成で可決

## 市長報告

### ◆市長報告 1

#### 光陵団地第1期分譲の状況について

11月7日から受付を開始しました第1期分譲は、建築条件付宅地18区画、建築条件の無いフリー宅地25区画、合計43区画の分譲を行い、11月21日の受付締切日までに36件の申込みをされ、その内訳としては、市内在住の方20件、市外在住の方16件となっています。さらに、既に協議会に参画しているハウスメーカーに分譲を行っているモデルハウスの分譲が26件ありますので合計62件の分譲申込みが揃っています。

今後、効果的なPRを進めていくことにより、第2期分譲以降、段階的に分譲を進めながら、早期完売に努めることとし、併せて定住人口の増加へとつなげていくために、市職員も一丸となって積極的に販売促進活動を進めていきたいと考えています。

### ◆市長報告 2

#### 認定こども園整備に関する取組について

宮若市立第2保育所及びさくら幼稚園における今後の運営は、民間活力の導入による保育サービスの充実を目指した施設整備を選択肢の一つとして検討してきました。

具体的な取組として、旧宮田光陵中学校グラウンドの一部に、二つの施設を一つの幼保連携型認定こども園として整備することとし、施設を建設し、運営を行う事業者を公募してきましたが、最終的に応募に至った事業者はありませんでした。

しかし、公募期間中に市内の社会福祉法人から「認定こども園の整備、運営事業への参画を考えている。」との相談を受け、このたび、当該社会福祉法人清浄会から、平成31年4月の開設に向けて取り組みたいとの意思表示とともに、公募に準じた関係書類が提出されました。

これを受けまして、提出書類の審査等を行った結果、認定こども園の整備、運営事業者として適当であるとの判断に至った次第です。

現在、本市と県において、施設整

備から開設までの手順と手続、国への施設整備交付金申請等詳細について協議、確認をし、基本的事項で協議が整い次第、保護者を始め関係者に説明会を開催する等、より良い子育て環境の充実、実現に向けた取組を進めていくこととしています。

### ◆市長報告 3

#### 民事調停の報告について

平成27年12月定例会において議決されました民事調停対象者5名は、3名が申立て前に納付されたため、残りの2名に対し、直方簡易裁判所に民事調停の申立てを行ったところ、1名が申立て後に納付をしています。残る1名は、調停に出席せず不成立となったため、福岡地方裁判所直方支部へ明渡し訴訟の申立てを行い、勝訴の判決を得ました。その後、同支部へ強制執行の申立てを行い、平成28年10月3日に完了をしています。

次に、平成28年6月定例会において議決を得ました民事調停対象者4名は、1名が申立て前に納付されたため、残りの3名に対し、直方簡易裁判所に民事調停の申立てを行ったところ、2

名が申立て後に納付され、1名について調停が成立をしています。

#### ◆市長報告 4

### 宮若東中学校区小学校及び幼稚園の空調設備の整備について

学校等の空調設備の整備は、近年の夏季における厳しい気象状況や、学校が災害時の避難所として指定されていることから設置の必要性が高まっています。

本市の小中学校及び幼稚園は、平成29年度以降、空調設備が整備されていない学校等は宮若東中学校区の小中学校及び幼稚園のみとなります。

このため、未整備の学校等は、国の学校施設環境改善交付金を活用して、平成29年度以降に整備するよう計画していましたが、本年10月に成立した国の補正予算を受けて、校舎への空調設備の整備について同交付金の内定が得られたところです。

また、本年度の緊急防災・減災事業債の対象事業が拡充され、指定避難所である公立学校体育館における空調設備も対象とされたことから、これらを財源として本年度から宮若東中学校区の小学校及び幼稚園の空調設備の整備

に取り組んでいきます。

なお、事業費として2億273万6千円を本議会に補正予算として提案し、同額を平成29年度への繰越明許費として設定をお願いしました。

#### ◆市長報告 5

### 宮若西中学校区小学校再編準備委員会の取組状況について

宮若西中学校区の小学校の再編は、再編に向けた準備を円滑に推進するため、宮若西中学校区小学校再編準備委員会を設置し、校名及び校章並びに通学手段に関すること等の検討を進めてきました。

このうち、校名は、「宮若市立宮若西小学校」と決定しています。

また、校章も、公募を行い、再編準備委員会において絞り込みを行った結果について、定例教育委員会会議に提案し、決定されています。

次に、通学手段は、児童の負担軽減を図るために、スクールバスを運行するようにして、運行管理業務は、入札の結果、(株)筑豊観光に業務委託することが決定しています。

今後は、来年4月の円滑な再編に向けて、スクールバスの試験運行や新校

舎への移転に向けた準備、閉校式の実施等に取り組んでいきます。



## 市議会を傍聴してみませんか。

市議会会議録はホームページからも閲覧できます。<http://kaigodb.city.miyawaka.lg.jp/dsweb.exe/>

次回の定例会は **3月1日(水)** 開会予定です。  
皆さんの傍聴をお待ちしています。

本会議・各常任委員会等の日程につきましては、日程が決まり次第、宮若市のホームページ、宮若市役所本庁及び若宮総合支所に掲示します。  
※小さなお子さんをお連れの方は議事堂への入場はできませんが、庁舎内において親子一緒に視聴できますので、議会事務局にお尋ね下さい。

## 本会議をネット配信(録画放送)しています。



宮若市ホームページ  
<http://www.city.miyawaka.lg.jp/>

市議会

『議会中継』よりアクセスください

パソコン・スマートフォン・タブレットから  
いつでも、どこからでも視聴できます!

ながらスマホはやめましょう。

### 高齢者について問う。



谷口 重隆

**問** 高齢者ドライバーの把握について。

**答** 市長

福岡県警察本部に確認しましたところ、本市の65歳以上の運転免許保有者数は、平成28年10月31日現在で4,934人です。

**問** 免許返納した際の援助について。

**答** 市長

福岡県内の10自治体においては、高齢者の運転免許証自主返納者に対し、公共交通利用時における支援事業を実施し、福岡県がその経費の一部を返納時に限り補助を行うなど、高齢者による交通事故の抑制に取り組んでいます。現在、本市は、地

域公共交通体系の検討を行っている状況でもあり、高齢者の運転免許証の返納時だけではなく、交通弱者対策として取り組む必要があることから、関係する所管課で連携を図りながら、今後の課題として検討していきたいと考えています。

**待機児童について問う。**

**問** 待機児童は、前回の一般質問からどのように変わってきたか。

**答** 市長

前回の一般質問が平成25年9月でしたので、平成25年度の待機児童の数は、4月1日が10人、10月1日が19人でしたが、平成28年度では、4月1日は0人、10月1日は15人です。年々増加する保育ニーズ（入所希望者）に対応するため、公立保育所における保育室の増室、民間保育園の新設等による受入児童

数の増員、不足する保育士等の確保に努めておるものの、年度中途の保育ニーズ（入所希望者）への対応が難しい状況となっております。

**問** 保育士への補助金をどう考えているのか。

**答** 市長

例えば、保育士を目指す方に対し、一定の条件つきで就学援助をするような根本的な制度のほうがいいのではないかと考えています。一義的な補助を行います。宮若市にという形のもは如何なものかと思っております。



第2保育所

### 環境衛生について問う。



中尾 ハギ子

**問** 市民からの問い合わせはどのように対処されているのか。

**答** 市長

市民の方々からの問合せについては、死骸動物や不法投棄などの相談が年間約360件程度あり、電話での回答で終了する場合と現地へ赴いて対応する場合があります。さらには、自治会長や関係機関と連携し対応をしています。

**今後の本市のごみ処理対策について伺う。**

**問** RDF終了後の本市の取組みについて。

**答** 市長

電源開発(株)がRDF発電事業から撤退する

平成35年度以降の問題についてですが、宮若市外二町じん芥処理施設組合での協議を踏ま

えまして、これまで本議会において、平成35年度以降のじん芥処理(施設)については、福岡県が定める方針を見極めながら既存のRDF処理施設の有効的な活用及び長寿命化を図ることで、現在の

処理を出来る限り継続させることを基本とすることとし、大牟田リサイクル発電所に代わるRDFの受入先について調査を実施してき

たところですが。

この調査の結果、新たなRDFの受入先として宇部興産(株)とすることを基本に協議を行っています。

今回、今月の27日に開催される予定の大牟田リサイクル発電運営協議会において、RDFによる発電事業を平成34年度末で終了することが正式に決定される見込みです。

現在の処理施設が今後も約20年程度は利用可能であると判断されますので、現在のごみ処理を継続させつつ、ごみ処理の外部委託、又はごみ処理施設の新設等について引き続き協議、検討していくこととしていきます。

### 学校教育とまちづくりを問う。



中島 健三

**問** 教育委員会の活動内容と目的は何か。

**答** 教育長

教育委員会は都道府県及び市町村に置かれる合議制の執行機関で、教育、生涯学習、文化、スポーツ等の幅広い施策を展開することとされています。

活動内容としては、本市の教育に関する基本的な方針や、教育委員会規則の制定・改廃、学校その他の教育機関の設置及び廃止に関すること等、教育行政における重要事項や基本方針を決定すること等を行っています。

**問** 来年4月、西中学校の小学校再編が行われるが、壊すものも又、残すものは何か示して欲しい。

**答** 教育長

宮若西中学校区の小学校はいずれも長い歴史を持ち、地域と結びついた教育活動を展開してまいりました。

今回の再編により校区が広がることで、これまで地域とのつながりが希薄になることが心配されますが、再編後も学校と地域が連携した教育活動が行えるよう努めていきたいと考えています。

**問** 環境美化が子どもたちに与える影響を教育委員会としてどうとらえているのか。

**答** 教育長

整理整頓された学校環境や美的な環境を整えることは、児童生徒の情緒の安定をもたらす、落ち着いた学校生活を送る根幹となるものと考えています。

そのため、本市の全ての小中学校においては、下足を揃える指導、黙動清掃と言って私語をせずに清掃に取り組む指導に力を入れるとともに、通学路のごみ拾いや地域の清掃活動等に参加しています。



吉川小学校

### まちづくりについて伺う。



茅野 勝

**問** 今後の国保運営の見通し。

**答** 市長

平成23年度から赤字決算が続ぎ、平成27年度末は、累積赤字が約4億2,300万円に達しています。

この累積赤字を解消するために、平成27年度から平成29年度にかけて段階的に税率の引上げを行うこととしましたが、被保険者数が年々減少しているにもかかわらず、医療の高度化及びそれに伴う医療費の高額化等の理由から医療費は増加し、国保制度改革が行われる平成30年度までに累積赤

字を解消することは極めて困難な状況です。

そのような中、国民健康保険運営協議会において、本市の現状と今後の見込みについて報告を行い、委員の皆さまから様々な意見ももらっているところですが、今後の対応はもう少し協議が必要であると考えています。

また、平成30年度以降は、県が財政運営の責任主体として中心的な役割を担いますが、平成29年度までの赤字も、助言、指導を行うようになっていますので、今後も県と協議を行いながら、国民健康保険の健全運営及び累積赤字の解消に向けた取組を行っていく所存です。

**問** 公有財産はどのように管理運営されているのか。

**答** 市長

公有財産は、常に良好の状態においてこれを管理し、その所有の目的に応じて最も効果的に運用しなければなりません。

このため、公有財産の取得、維持管理及び処分に関する事務等を所掌する各所管課において、地方自治法を始めてとする関係法令・規則等に基づき、適正かつ効率的な管理運営に努めています。

このほか、「光陵団地の今後について」「義務教育に格差がありはしないか。」との質問がありました。

### 市民の公共交通の対応について伺う。



神谷 喜久雄

**問** アンケート状況と今後の対応及び方針について。

**答** 市長

本市の公共交通体系の整備に関する基本的な考え方や取組方針については、平成27年度に宮若市公共交通基本計画を策定し、利用状況や利用者ニーズの把握により改善に努める等の具体的な項目を掲げて取り組むこととし、同計画に基づいて本年9月に宮若市公共交通アンケート調査を実施しています。

この調査結果を踏まえて、バスに関する課題等を検証し、平成29年度以降の市乗合バスの運行内容の見直しを

行うための実施計画を策定しているところであります。

現在の状況としては、道路運送法に基づき設置いたしています宮若市地域公共交通会議へ報告し、又は提案するため、車両の小型化やルートの一部変更と併せて、将来的な予約制乗合タクシーへの移行等も視野に入れた見直し案について、調整を行っているところであります。

今後は、宮若市地域公共交通会議において見直し案の合意を得ました後、国及び県へ届け出を行う等の手順により、市乗合バスの見直しを進めていきたいと考えています。

### 災害救助の対応について伺う。

**問** 小地域福祉の活動対応状況。

**答** 市長

小地域福祉活動とは、少子高齢化や家庭の孤立化、地域社会のつながりが希薄化していく中で、地域で住民が支え合う近所の見守りや声かけ活動の普及等、隣人の顔が見える日常生活圏を基礎に行われる福祉活動であり、災害時における自助、共助、公助の基本理念の共助に当たるものとして意義を有するものと考えています。

現在、本市における災害対応については、共助として、地域住民で構成する自主防災組織の設立及び育成を行い、防災研修会や防災訓練等を実施することにより、地域防災力の向上を図っているところであります。今後も継続的に取組んでいきたいと考えています。

### 教育行政について尋ねる。



安永 友則

**問** 委員会のあり方について、地方教育の組織及び運営に関する法律の改正に伴い、市及び教育委員会の対応はどうしているか。

**答** 教育長

現在、新教育長は設置していませんが、平成27年度から総合教育会議を設置し、教育に関する大綱を策定したほか、教育行政の推進について市長との意見交換を行っています。

**問** 学力テストの成績についてどう思うか、それを踏まえてどのように取組んでいくのか。

**答** 教育長

国が実施しています全国学力学習状況調査は、全国平均と比較した場合、小学校、中学校ともに全国平均をや

や下回っています。本年度は特に小学校の平均正答率では全国平均に近い状況となり、全国平均との差は縮まっている状況です。

この結果は、各学校において、調査結果を分析した上で、それぞれの学校の状況に応じた対策を講じています。

**問** いじめ、不登校、少年犯罪の状況把握は。

**答** 教育長

いじめは、発生した場合に速やかに学校から報告を受けているほか、毎月各学校からいじめ、不登校の状況について報告を受け、早期発見、早期対応に努めています。

少年犯罪は、各中学校の生徒指導担当が警察署と連携を取りながら、発生の未然防止に努めています。

このほか、「武道の必修について、状況・事故等及び考えを問う。」との質問がありました。

### 公園整備について尋ねる。

**問** 市が管理する公園数、今後の整備計画の考えを問う。(特に光陵グリーンパーク、西鞍の丘総合運動公園について)。

**答** 市長

市が管理している公園の数は小規模なものを含めて51箇所となっています。

光陵グリーンパークは、引き続き多目的屋内施設、芝生広場、子ども交流広場、テニスコート等を平成30年度末の事業完了を目標として、整備を進めることとしています。

西鞍の丘総合運動公園は、既存の芝生フィールド、多目的広場及び園内に設置してあります施設設備の維持管理を行いながら、スポーツイベントやレクリエーション活動の利用促進に努めていきたいと考えています。



### 本市の交通網整備の進捗状況について伺う。



萩本 広房

**問** 先般、実施された宮若市公共交通アンケートについて。

**答** 市長

このアンケートには、平成27年度に策定しました宮若市公共交通基本計画に基づき実施しています。

この調査結果をもとに、平成29年度以降の宮若市乗合バスの具体的な改善策を検討することとし、現在、車両の小型化等の見直し案の取りまとめを行ってるところです。

**問** 本市の交通網の将来像について。

**答** 市長

現行のバス運行路線の存続を基本として、地域の実情に合わせて、市が運行する乗合バス

の見直しや民間路線バス事業者との役割分担を図っていくとともに、段階的な取組として、バス事業の効率的な運営に向けて、予約制乗合タクシー制度への切り替えや運行路線の再編等、経費の圧縮にも努めていきたいと考えています。

将来的な課題は、これらの取組の推移や経費効率等も踏まえながら、国の補助制度に関する動向や先進事例等の調査・研究を行い、地域の実情に応じたより効果的な地域公共交通のあり方について模索していかなければならないと考えています。

**問** 高齢者・障がい者等の交通対策について。

**答** 市長

障がい者への対応は、市が委託運行している乗合バスにおいて、障がいのある方の運賃を半額とし、また、バス運行事業者においては、

高齢者等に配慮された乗降口の低いノンストップバスの導入等について取組まれている状況です。

**問** 販売中の光陵の住宅団地に住む方に対し、どのような交通網整備を考えているのか。

**答** 産業観光課長

光陵住宅団地のアクセスは、JR宮若バス停より光陵住宅団地を経由し、JR小竹駅までの路線を新設のための路線の形態や路線等の運行の形態や路線等の協議を進め、来年度の運行開始に向け、地域公共交通会議に諮ることとしてしています。

**問** 新しくこのまちに住みたい方に対し、アンケートを取るのほどか。

**答** 産業観光課長

アンケートの実施は、関係課と協議し、実施に向けて取組みたいと考えています。

### 公共事業の安全対策について伺う。



川口 誠

**問** 管理者として、安全管理・施工管理は、適切に指導・監督はできているのか。

**答** 市長

工事の安全管理及び施工管理は、福岡県県土整備部が取りまとめた土木工事施工管理の手引き及び本市の土木工事仕様書に沿って行っています。

安全管理は、入札により工事を受注した施工業者に対して定期的な安全訓練等の実施状況を記録した資料を監督職員に提出させ、工事中の安全管理について確認しています。

施工管理についても、土木工事施工管理の手引き等において施工体制及び施工管理の各種対策や留意点が示されていますので、この手引き等に基づき指導・監督に努めているところです。

**問** 工事施工中の安全対策は、本当に守られているのか。

**答** 市長

施工業者は供用中の道路における施工に当たっては、交通の安全管理について、監督職員及び警察署等の関係機関と協議を行うとともに、標示施設等の設置や交通誘導員の配置など、工事現場における安全対策を講じなければならないこととなっております。

入札により工事を受注した施工業者は、着工前に交通安全管理計画書を提出し、これに基づき事故を未然に防止することとなっております。

市としても、施工中の安全対策は、工事現場における実施状況等を確認し、状況に応じて指導を行うよう努めているところです。

**問** 市民意識調査の結果を見て、どのように考えるべきか。

**答** 市長

市民意識調査は、第1次宮若市総合計画の計画期間が平成29年度をもって終了することから、その先の10年間のまちづくりの方針となる第2次宮若市総合計画の策定に当たり、市の現状や将来のまちづくりについて、市民の意見を聴くため、実施したものです。

この市民意識調査の結果は、第1次宮若市総合計画後期基本計画の策定に際して実施しました意識調査からの変化なども含め、今後その内容を十分に分析してまいります。また、総合計画審議会の意見などを総合的に勘案して、総合計画基本構想や平成29年度に策定する前期基本計画の策定に取組んでいきたいと考えています。

「第二次総合計画」基本構想を策定中であるが、市長が描く宮若市の未来予想図を伺う。



成人式



鞍手郡連合消防出初式 (宮若市開催)



大門松まつり (写真同好会)

宮若市議会議員互助会主催 健康講演会の開催

平成29年3月11日(土)午後1時30分からマリーホール宮田にて「宮若市人権・同和教育研究協議会研修会」が開催され、同時開催で、健康講演会を下記のとおり開催する予定です。皆様のご参加をお待ちしています。

記

日時:平成29年3月11日(土)午後2時30分から

会場:マリーホール宮田



清水寺千灯明 (写真同好会)

編集後記

寒に入り、寒さも一層厳しくなってきました。1月15日寒風の中、西鞍の丘総合運動公園で、本市消防団の出初式が行われました。雪がぱらつき、会場一面は、真っ白に。横から冷たい風が吹く中、黒い団服を着た315名余りの団員が、きれいに整列。その後方には、真っ赤な消防車17台が、横にずらりと並んで、厳粛な中での式でした。本市の安全・安心のために体を張って働く消防団員に感謝します。そして、頑張っている消防団員に、迷惑をかけないよう、ストーブ、こたつ等、暖房器具の周りには燃えやすい物を置かないように十分気をつけたいものです。

染矢 正次

- 議会広報調査特別委員会
- |      |       |
|------|-------|
| 委員   | 安河英幸  |
| 副委員長 | 茅野誠勝  |
| 委員   | 川口喜久雄 |
| 委員   | 神谷喜久雄 |
| 委員   | 萩本広房  |
| 委員   | 染矢正次  |
| 委員   | 吉崎順一  |